

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年1月16日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年1月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機非常用ガス処理系放射線モニタサンプルポンプ(A)の異音発生について】 非常用ガス処理系放射線モニタサンプルポンプ(A)に異音の発生を確認。 当該(A)ポンプから(B)ポンプに切替えを実施。 なお、サンプリングは、欠測がなく、正常であり、系統機能に影響なし。 今後、当該(A)ポンプを交換予定。	GⅢ	1月10日
2	【5号機非常用ディーゼル発電設備(B)冷却海水系戻り配管ベント弁の動作不良について】 非常用ディーゼル発電設備(B)の冷却海水系戻り配管ベント弁の開操作時、中間開度位置で弁の開閉動作が重くなり、操作困難を確認。 今後、当該弁を点検予定。	GⅢ	1月10日
3	【ろ過水タンク入口流量計の指示値不良について】 水処理設備内の前処理設備運転の際、ろ過水タンク入口流量計で流量が検出できないことを確認。 今後、当該流量計の流量検出器を交換予定。	GⅢ	1月11日